

サツマイモ基腐病対策のポイント⑥

<排水対策、苗消毒、発病株の抜き取り>



農産園芸課サツマイモ基腐病対策班

★サツマイモ基腐病対策は、「ほ場に基腐病菌を「持ち込まない」「増やさない」「残さない」対策を総合的に取り組む必要があります。

5年産に向けた対策に、油断することなく取り組みましょう。

【育苗】定期的な巡回で、発病株の早期発見・抜き取りを徹底しましょう！

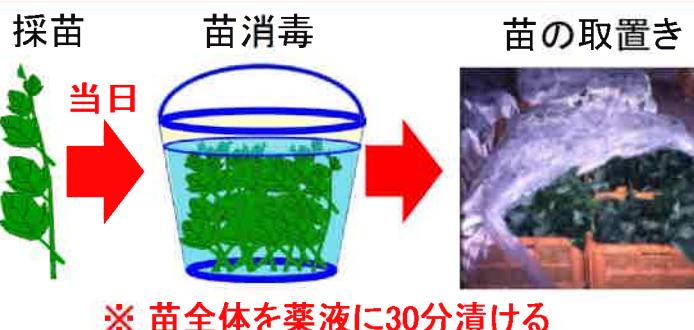
- 葉の変色や株の基部の茎が黒変している株は、株ごと抜き取りましょう。

なお、種いもを用いた育苗の場合には、種いもごと掘りあげ、抜き取った株は、ほ場外へ持ち出しましょう。

- 抜き取り後、速やかに銅剤を散布しましょう。



【植付】植付前には、必ず苗を消毒しましょう！



□採苗は地際から5cm以上高い位置で行いましょう。
□採苗で使用するハサミは、こまめに消毒（火炎滅菌または丁寧な水洗と拭き取り）しましょう。
□苗全体が薬液に浸かるようにしましょう。
□消毒液は使用日ごとに毎回調製しましょう。

【ほ場】排水対策を行い、ほ場が湛水しないような環境を作りましょう！

基腐病菌は水を介して移動するため、水が溜まりやすいほ場で感染株が増加します。排水口があっても、ほ場外への接続が悪い場合は、表面排水が不十分になるため、以下の3つの作業を行いましょう。



① 額縁明きょの施工



② 枕畝を設置しない



③ 明きょを排水路に接続

農薬の名称	対象病害虫	希釗倍率	使用時期
ベンレート水和剤	基腐病、つる割病、黒斑病	500~1,000倍	植付前
ベンレートT 水和剤20	基腐病、黒斑病	基腐病200倍、黒斑病20倍	植付前

ご不明な点がありましたら、お近くのサツマイモ基腐病対策プロジェクトチーム（事務局：地域振興局・支庁農政普及課）にご連絡ください。
※本資料は生研支援センター「イノベーション創出強化研究進事業(01020C)」の成果を活用しました。